

- ・常に人命の尊重と人間愛に基づいた医療・介護につとめます。
- ・全ての人に平等に心身両面にわたる医療・介護につとめます。
- ・地域の人達から信頼されるよう研鑽と協調をすすめます。

### ふくの若葉病院の紹介

日本医療機能評価機構認定療養病院（平成16年3月に認定されました）

診療科目：内科・神経内科・リハビリテーション科  
 病床数：療養病床 100床  
 （医療保険 45床・介護保険 55床）  
 併施設設：通所リハビリテーション 20名  
 居宅介護支援事業所  
 外来診察：午前 9時～12時  
 午後 1時～4時  
 休診日 土、日曜日、祝祭日、お盆、年末年始



平成12年4月1日に開院してから、  
早いもので6年が経過しました

### 入院までの流れ

#### 相談

当病院へお越しください。事前にご連絡いただけたら幸いです。相談員がお会いして、入院希望される方の症状などを詳しくお聞きいたします。また、当病院の入院費用等も含めてご説明いたします。

#### 入院の申し込み

患者さんのかかりつけ医又は主治医（他の病院に入院中の場合）の紹介状をご持参ください。ご本人若しくはご家族の方に、入院申込書をご記入いただき受付いたします。

#### 入院審査会議

当病院で患者さんの入院をお受けすることが可能かどうか、病院長・医師・看護師長・相談員等で検討いたします。ご家族がお申し込みされる場合でも、患者さんに直接お会いしてご様子を伺うこともあります。そのような時は、ご家族の了解を得て、ご自宅又は入院、入所先に訪問させていただきます。

#### 検討結果の連絡

相談員からご本人若しくはご家族の方へ、病院として受け入れが可能かどうかをご連絡いたします。

#### 入院待機

入院待機名簿に登録され、当病院の受け入れ態勢が整い次第、改めてご連絡いたします。

#### 入院

### 入院相談窓口



相談窓口は正面玄関を入って右側にあります。相談時間は午前9時から午後5時までになります。



今井相談員(主任)



山岸相談員

私たちがお話を伺います。お気軽にご相談ください。

### 病院の取り組み

ふくの若葉病院では、患者さんにより良い医療、看護、介護を提供できるよう、いろいろな委員会やプロジェクトチームがあり、職員全員がいずれかに属して活動しています。

#### 褥瘡への取り組み

褥瘡（じょくそう）とは？

耳慣れない言葉ですが、一般的に「床ずれ」と言われています。

体の一部分に圧迫が続いて血流が悪くなり、皮膚組織が傷んで、壊死（えし）に陥る状態をいいます。

当院では、褥瘡プロジェクトチームを中心として、褥瘡予防・早期発見・治ゆに努めています。

具体的には、

入院されたらまず最初に、褥瘡になりやすいかチェックし、適切なマットレス等を選んでいきます。

早期発見のため、看護職と介護職が連携して、おむつ交換や、入浴のときなどに気を配っています。そして、早めに対応する事で重症化を防いでいます。

褥瘡が発生したら、その深さに応じた処置をし、栄養状態を管理しながら、治ゆに努めています。

#### 褥瘡プロジェクトチームの活動

平成14年1月に発足し、毎月一回の定例会で検討した事項は、ただちに、病棟へフィードバックし、実践に移されています。また、『褥瘡たより』（第10号まで発行）は、全スタッフに褥瘡についての知識を高めさせ、日常ケアに反映させるのに役立っています。

## ～福野小学校4年生の慰問～

### 新年の会



平成18年1月19日(木)  
2階病棟と3階病棟、通所リハビリで「新年の会」を開催しました。手品や合唱などを披露する小学生を見つめる患者さんたちの表情が、とてもこやかに嬉しそうに見えました。

楽しいひとときをありがとうございました

### ふれあいの会



平成18年2月16日(木)  
2階病棟と3階病棟、通所リハビリで「ふれあいの会」を開催しました。小学生たちは紙芝居や合唱などを披露しました。それに負けじと一人の患者さんが、ハーモニカで演奏を始めると、その演奏にあわせて小学生たちが歌を歌ってくれました。

## 職員の体験談 ～ちょっといい話～

昨年、冬のこと、その月に誕生日を迎えられる患者さんがおられた。誕生会にはボランティアの小学生が来てくれるとのことで、その日が来るのを心待ちにしておられた。

当日、患者さんは具合が悪く、残念ながら誕生会には出席できなかった。

「会」では個々の誕生者に小学生と一緒に「Happy Birthday」を歌いカードを渡した。

「会」が終わり1枚残った誕生カード、職員数人でその患者さんの元へ行きカードを渡そう!ということになった。

帰り支度をしている小学生を何人が誘い、「Happy Birthday」を歌い始めると、いつのまにかその患者さんの周りには人だかりができて始めた。気付けばボランティアに来てくれた15人程度の小学生全員がかけつけてくれ、今まで以上に大きな声で歌ってくれた。感極まったのであろう、その患者さんは男泣きをされた。

それからしばらくしてその患者さんは亡くなられてしまったが、人生最後の年に大勢の人に誕生を祝ってもらえ、きっと幸せだったであろうと思う。

私も純粋な瞳を持った小学生たちをみて、とても暖かい気持ちになれた一日だった。

介護職 Sさん

## ～ミニコンサート～



平成18年1月21日(土)午後2時から当病院の1階エントランスホールにて、約45分間のミニコンサートを開催しました。

記念すべき第1回目は、オーケストラアンサンブル金沢のチェロ首席奏者のルドヴィート・カンタさんと、ピアノ奏者の松井晃子さんによるすばらしい演奏でした。プログラムはバッハやショパンのクラシック曲だけでなく、「荒城の月」、「さくらさくら」といった懐かしい日本の曲も交えた肩の凝らない内容で、アンコールではカンタさんと松井さんの伴奏で「荒城の月」を患者さんやご家族、職員で合唱しました。

## 病院探検 ～病室編～

ふくの若葉病院の病室は1人部屋、2人部屋、4人部屋の3種類があり、個室料などは一切いただいておりません。



1人部屋のベッドは全て窓側に配置されているので、ベッドの上でひなたぼっこもできます。ぬいぐるみや写真を飾って楽しんでいる患者さん

もいます。トイレや洗面所がついているので自宅で生活しているように使っていただけます。

4人部屋はゆったりとしたスペースが保たれ清潔感があります。患者さんたちの楽しい会話が聞こえてきそうです。ベッドは全て低床電動ベッドなので自由に高さを調節することができます。患者さんには明るく清潔感のあるお部屋で療養していただいています。



## ひな祭り会

### ～東部保育園と第一保育園の園児の慰問～

平成18年3月9日(木)2階病棟と3階病棟で「ひな祭り会」を開催しました。2階病棟には東部保育園の園児が15名訪れ、「うれしいひなまつり」や日本昔話の「にんげんっていいな」の歌や踊りを披露しました。

とてもかわいいな



3階病棟には中部第一保育園の園児が22名訪れ、「よさこい踊り」や「おすしダンス」を披露しました。患者さんたちは園児たちの元気よく飛び跳ねる姿や楽しそうに歌う姿を見てとても嬉しそうに喜んでくださいました。



## 編集後記

そろそろ広報誌を出そうという話があり、幸か不幸かその役目を任せられたのが私達広報委員です。初心者集まりでなかなか編集もおぼつかないのですが、何とか発行にこぎつけることができました。今後、皆さんの知りたい情報を載せていけたらいいな...と思っていますので、どうぞ暖かい眼差しで応援してください。

日本医療機能評価機構認定療養病院

医療法人社団 良俊会

# ふくの若葉病院

南砺市苗島367番地 TEL 23-1011 FAX 23-1020

ホームページ

メール

[診療時間] 午前9時～12時

午後1時～4時

[休診日] 土・日・祝日

